
議事日程第3号

令和5年6月23日（金） 午前9時30分 開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案第8号 市道路線の認定について

日程第3 委員会提出議案第1号 令和5年6月2日大雨被害復旧に対する財政支援の拡充に関する意見書について

会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案第8号 市道路線の認定について

日程第3 委員会提出議案第1号 令和5年6月2日大雨被害復旧に対する財政支援の拡充に関する意見書について

議員定数 18名

出席議員 18名

1番 森 下 伸 吾 君	2番 板 橋 真 弓 君
3番 岡 本 喜 好 君	4番 梅 本 知 江 君
5番 阪 本 久 代 君	6番 高 本 勝 次 君
7番 岡 弘 悟 君	8番 田 中 博 晃 君
9番 堀 内 和 久 君	10番 垣 内 憲 一 君
11番 岡 本 安 弘 君	12番 小 林 弘 君
13番 田 中 和 仁 君	14番 南 出 昌 彦 君
15番 辻 本 勉 君	16番 土 井 裕美子 君
17番 石 橋 英 和 君	18番 中 本 正 人 君

説明員職氏名

市 長 平 木 哲 朗 君	副 市 長 小 原 秀 紀 君
教 育 長 今 田 実 君	病院事業管理者 古 川 健 一 君
総合政策部長 土 井 加奈子 君	総 務 部 長 井 上 稔 章 君
経済推進部長 北 岡 慶 久 君	健康福祉部長 久 保 雅 裕 君
農業委員会事務局長	
危機管理監 廣 畑 浩 君	建 設 部 長 西 前 克 彦 君
会計管理者 大 岡 久 子 君	上下水道部長 堤 健 君
教育部長 堀 畑 明 秀 君	消 防 長 永 井 智 之 君
病院事務局長 池之内 正 行 君	選挙管理委員会事務局長 藤 岡 栄 次 君

監査委員事務局長 櫻井康雄君
政策企画課長 中岡勝則君

財政課長 三浦康広君

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長 福井直記
議事調査係長 長谷川裕子

議会事務局次長 笹山 奨

(午前9時38分 開議)

○議長(森下伸吾君) ただ今の出席議員は18人で全員であります。

○議長(森下伸吾君) これより本日の会議を開きます。

この際、報告いたします。

総務経済委員会委員長 南出君から、令和5年6月20日付をもって議案1件が提出されました。議案はお手元に配付いたしております。

以上で報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(森下伸吾君) これより日程に入り、日程第1 会議録署名議員の指名 を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において、2番 板橋君、8番 田中君の2名を指名いたします。

○議長(森下伸吾君) この際、去る5月19日の議案審議における質疑に関し、3番 岡本君より発言の申出がありますので、これを許します。3番 岡本君。

○3番(岡本喜好君) 去る6月19日の議案審議におきまして、議案第1号 令和5年度橋本市一般会計補正予算(第2号)についての私の質疑の中で、一部誤解を招くおそれのある発言がありましたので、補足説明をさせていただきたいと思っております。

補足説明させていただきたい箇所につきましては、観光振興に要する経費のE-バイク購入に関わる質疑において、観光振興アドバイザーである平野由香里さんのインスタグラムのフォロワー数、750名程度と取れる発言を行いましたけれども、平野由香里さんのインスタグラムにおいて橋本市に関する投稿、こちらが750名程度であり、彼女のフォロワーは1万4,000名おられますということで、その点、補足説明を加えさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○議長(森下伸吾君) 以上、ご了承いただきます。

日程第2 議案第8号 市道路線の認定について

○議長(森下伸吾君) 続きまして、日程第2 議案第8号 市道路線の認定について を議題といたします。

本案に関し、委員長の報告を求めます。

文教厚生建設委員会委員長 9番 堀内君。

[9番(堀内和久君) 登壇]

○9番(堀内和久君) おはようございます。

去る6月19日の本会議において本委員会に付託された、議案第8号 市道路線の認定について を審査するため、6月21日、委員会を開催し、慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しましたので、以下、その概要を報告いたします。

議案第8号は、胡麻生地内において丸石木材住宅株式会社が宅地造成工事に伴い設置し

た道路を胡麻生区内16号線として新たに市道認定するものである。

委員会は現地におもむき、調査の後、審査を行いました。

委員から、当該路線と既設市道の交差点部にカーブミラーの設置は検討しているかとのただしがあり、交差点は緩やかなカーブの外側に接続するT字交差点であることに加え、既設市道との取り合わせ部はカーブに合わせて隅切りを取っており、適正な位置で停止すれば見通しが確保されるため、カーブミラーの設置は検討していないとの答弁がありました。

以上、報告を終わります。議員各位のご賛同、どうぞよろしくお願ひいたします。

○議長（森下伸吾君）ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森下伸吾君）質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

これより議案第8号の討論に入ります。

討論する方はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森下伸吾君）討論がありませんので、討論を終結いたします。

これより、議案第8号 市道路線の認定についてを採決いたします。

委員長報告は可決であります。

本案は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森下伸吾君）ご異議がありませんので、本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第3 委員会提出議案第1号 令和5年6月2日大雨被害復旧に対す

る財政支援の拡充に関する意見書について

○議長（森下伸吾君）日程第3 委員会提出議案第1号 令和5年6月2日大雨被害復旧に対する財政支援の拡充に関する意見書についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。
総務経済委員会委員長 14番 南出君。

〔14番（南出昌彦君）登壇〕

○14番（南出昌彦君）皆さん、おはようございます。それでは、朗読をもって説明とさせていただきます。

令和5年6月2日大雨被害復旧に対する財政支援の拡充に関する意見書。

令和5年6月2日に和歌山県北部に発生した線状降水帯により、観測史上1位を更新する非常に激しい雨が降り続き、本市においても道路、河川、農地、住居等400件を超える被害が発生し、住民生活や経済活動に深刻な被害をもたらしている。

本市は中山間地域が多く、そこで発生した傾斜地等の小規模な土砂災害に対する復旧作業は市単独事業で行うことになるが、被害箇所が多いため、復旧に要する費用は市の財政に大きな負担となる。

よって、小規模な災害が多数発生した場合の財政支援の拡充などについて、下記事項を強く要望する。

1. 小規模な災害が多数発生した場合の復旧に係る財政措置として、災害復旧事業の規模に応じた一般単独災害復旧事業債の交付税措置の増嵩、市内工業団地の法面復旧事業について、一般単独災害復旧事業債の充当を可能とする制度の拡充及び堆積土砂排除事業の補助対象要件を緩和されたい。

2. 災害復旧に対する十分な財政支援措置として、市街地や住家に堆積している土砂の排除及び処分に対して、特別交付税の基礎数

値に算入するなど、財政措置を講じられたい。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先、衆参両院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣(防災、海洋政策)。

議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。

○議長(森下伸吾君) 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(森下伸吾君) 質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

ただ今議題となっております委員会提出議案第1号については、会議規則第37条第2項の規定により、委員会に付託いたしません。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(森下伸吾君) 討論がありませんので、討論を終結いたします。

これより、委員会提出議案第1号 令和5年6月2日大雨被害復旧に対する財政支援の拡充に関する意見書について を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(森下伸吾君) ご異議がありませんので、本案は原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

ただ今、意見書案1件が議決されましたが、その字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(森下伸吾君) ご異議がありませんので、そのように決しました。

で、そのように決しました。

○議長(森下伸吾君) 以上で本日の日程は終わりました。

これにて本議会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

○議長(森下伸吾君) 閉会にあたり、市長から発言の申出がありますので、これを許します。

市長。

〔市長(平木哲朗君) 登壇〕

○市長(平木哲朗君) おはようございます。

6月市議会定例会の閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、提案させていただきました案件に対し、慎重なるご審議の上ご承認を賜り、厚くお礼を申し上げます。審議の過程において頂いたご意見、ご指摘等につきましては、今後、十分その意を踏まえ、調査研究を重ねるとともに、災害対応に関しましては、早期の復旧をめざし、ご承認いただいた予算を効果的に執行してまいります。

冒頭にご伝達のありました全国市議会議長会において、正副議長4年表彰を受けられました小林弘議員、永年議員表彰で20年表彰を受けられました辻本勉議員、中本正人議員、誠におめでとうございます。今後の活躍を心よりお祈りいたします。

さて、来る7月13日から16日に、東京大学先端科学技術研究センターによる高野山会議2023が開催されます。この会議は、開創より1250年の歴史を持つ真言宗総本山金剛峯寺や高野山大学を舞台に、最先端の科学技術やアートデザイン、宗教との深い対話を通じ、多様性と包括性のある未来を形づくることを目的とした科学文化学会議です。

同センターの神崎亮平東京大学名誉教授は、

本市高野口町の出身で、昆虫の神経細胞の研究や嗅覚に注目した匂いセンサーの開発などに組み込まれ、昆虫から人や生物、地球環境に優しい、新しい科学と技術を創出しておられる生物科学者で、この会議の開催にも力を注いでおられます。

高野山会議のメニューのひとつである体験型見学会（エクスカーション）では、会場を橋本市に移し、事業者や研究者などの参加者にパイル織物工場の見学やパイル製品の内覧、また、高野口小学校や葛城館といった本市ならではの産業や文化財を紹介します。

議員各位におかれましてもぜひご参加いただき、奥深い高野山会議をご堪能いただければと思います。

また、本市の部長たちが今後の施策を熱く語るFMはしもとの番組「ひまわりインタビュー」が放送されています。それぞれの仕事の内容や取組、事業の目標などについてインタビューを受け、7月9日まで土曜・日曜日に放送しています。ぜひ各部長の意気込みをお聞きいただき、感想や意見を伝えていただければと思います。

最後になりましたが、このたびの本市の災害に関しましては、議員各位をはじめ市民の

皆さまのご理解、ご協力はもとより、多くの事業者やボランティアの皆さま、市町村広域災害ネットワーク災害時相互応援に関する協定の構成自治体、河内長野市、橋本市、五條市地域連携協議会、技術職員OBほか、たくさんの皆さまから本当に大きな力を貸していただき、復旧作業や現地調査など対応を進めることができました。改めて心より感謝申し上げます。

今後も本格的な雨季に備えるとともに、継続的に復旧作業を進め、また今回の災害対応などについての再確認を行い、常に災害に対する備えと危機意識を持ち、防災対策に努めてまいります。

今年は夏に向かって平年より早いペースで気温が高くなり、早々と熱中症なども懸念されるところです。議員各位におかれましても、健康には十分留意されるとともに、今後ともご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。6月市議会定例会の閉会のごあいさつといたします。ありがとうございました。

○議長（森下伸吾君）これにて、令和5年6月橋本市議会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

（午前9時53分 閉会）

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長 森 下 伸 吾
2 番 議 員 板 橋 真 弓
8 番 議 員 田 中 博 晃